

令和5年11月29日

国立大学図書館協会 会員館長 殿

東北地区大学図書館協議会 加盟館長 殿

国立大学図書館協会東北地区協会理事館

東北大学附属図書館長 大隅 典子

(公印省略)

国立大学図書館協会東北地区協会 令和5年度職員研修

「これからも紙の本を守るために:大学図書館資料の修理と保存」の開催について(通知)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今般、当地区協会では、国立大学図書館協会地区協会助成事業の支援により、別添開催要項のとおり職員研修を企画いたしました。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、貴館職員への周知ならびに参加に際してご配慮いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

本件担当:東北大学附属図書館 総務課情報企画係

電話:022-795-5911

電子メール:lib-som@grp.tohoku.ac.jp

国立大学図書館協会東北地区協会 令和 5 年度職員研修  
「これからも紙の本を守るために:大学図書館資料の修理と保存」  
開催要項

## 1. 趣旨

コロナ禍を経て、オンラインでの講義や会議の実施が定着するなど、社会に大きな変化がもたらされました。大学図書館においても、コロナ禍以前から存在していた電子ブックや電子ジャーナルといった電子資料の利用の増加といった変化が見られます。

一方で、社会的な情勢の落ち着きから、大学の講義が対面(オフライン)へと回帰するなどの動きも顕著になっています。大学図書館においても、資料の貸出や、「場」としての利用の回復が見られる中で、紙の図書や雑誌の存在感は依然として大きく、今後も継続した管理、整備が必要だと考えられます。

そこで、対面での開催が難しかった状況が緩和されたこともあり、本研修では、図書館資料の修理について、実技を通じて学ぶ機会といたく、今回のテーマを設定しました。講義と併せて、実際の体験を伴う本研修にて、修理に関する知識や技能を習得する一助となれば幸いです。

大学図書館では、出版から数十年経過した図書や、製本雑誌などの資料が、長期間、高い頻度で使用されます。本研修では、こうした大学図書館特有の事情に特に焦点を当てます。(本研修は日常的に使用される図書の修理、保存を対象とし、古典籍などについては扱いません)

なお、今回はあらかじめ皆様からいただいたご質問への応答を重視したいと考えております。ご参加の際は、ぜひ普段の業務で感じている疑問、困った事例などをお寄せください。

## 2. 主催・後援および企画

主催:国立大学図書館協会東北地区協会(国立大学図書館協会地区協会助成事業)

後援:東北地区大学図書館協議会

企画:東北地区協会第 15 期企画運営スタッフ

## 3. 日時・会場

日時:令和 6 年 1 月 26 日(金) 13:30~17:00 (13:00 より受付開始予定)

会場:東北大学附属図書館(本館)大会議室(東北大学川内キャンパス内、仙台市青葉区川内 27-1) ※仙台市地下鉄東西線「川内駅」から徒歩約 5 分

<補足>

講義部分については、Web 会議ツールを利用したオンライン配信を実施します。

実習部分については、会場のみでの実施となり、配信は行いません。

※オンライン配信について、録画などをご遠慮ください。また、当日の映像のアーカイブ配信や、現地会場で配付、投影を行った資料の公開など行いません。

#### 4. 参加資格

全国の国立大学図書館及び東北地方の公立・私立大学図書館に勤務する職員

※対面参加の枠に空きがある場合、東北地区の公共図書館の職員も参加可能とします。

#### 5. 定員

会場での対面参加は、先着20名(定員に達し次第、申込受付終了)

オンライン参加(講義部分のみ)は、定員なし

#### 6. 参加費

無料

#### 7. 当日のプログラム

13:00-13:20	受付(現地およびZoomへのアクセス)
13:30	開会
13:30-15:00	講義(講師 横山道子氏) ・図書の保存・修理の基礎、大学図書館における資料保存のポイント ・事前質問への対応 ※オンライン配信はここまで
15:00-15:10	休憩
15:10-16:50	実習:図書館資料の修理 質疑応答
16:50-17:00	閉会

※時間はおよその目安です。

#### 8. 申し込み方法

下記 URL の Web フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/AguN5JJyktMDPA3F9>

※現地会場での参加(定員 20 名、先着順)と、オンライン配信の受講(定員なし)の、いずれかをお選びいただきます。オンライン受講者には、後日、接続先の URL をご案内いたします。

※現地会場で参加される際には、以下の道具をご持参ください。持参が難しい場合、お早めにご相談ください。

- ・直定規(30cm 以上)
- ・カッターナイフ
- ・はさみ
- ・糊などで汚れてもよい布地(布巾、タオルなど)

#### 【申込期限】

一次締切:令和 5 年 12 月 24 日(日)

最終締切:令和 6 年 1 月 21 日(日)

※申し込みに際して、修理に関する質問をご記入いただきます。一次締切までにお申し込みいただければ、質問内容を事前に講師と共有し、当日、可能な範囲で講師よりお答えします。

※申し込み多数の場合、対面参加者の質問を優先します。

※当日は現地会場からのみ、質問を受け付けます。

## 9. 問い合わせ

東北大学附属図書館(国立大学図書館協会東北地区協会理事館) 総務課情報企画係

E-mail:lib-som[アット]grp.tohoku.ac.jp TEL:022-795-5911

## 10. その他

(1)会場での対面参加の場合、配布資料や実習に使用した物品など、お持ち帰りいただくものがあります。

(2)オンライン配信については、何人かのグループで視聴されても構いません。グループで視聴される場合は、代表の方のみお申し込みください。

(3)研修後、アンケートにご協力をお願いします。

### ～講師プロフィール～

横山 道子(よこやま みちこ)氏

・日本図書館協会 資料保存委員会委員(2006 年度～現在)

・青山学院大学コミュニティ人間科学部非常勤講師「コミュニティ情報資源修復継承論」担当(2020 年度～現在)

宮城県仙台市出身。神奈川県行政職(区分:司書)として採用後、県立短大、県立図書館、県立高校にて図書館業務に従事。約 10 年間の神奈川県立図書館在任中、資料保存関係の展示、県民公開講座、市町村図書館職員研修等を実施。

現在は県立高校に勤務の傍ら、日本図書館協会資料保存委員会の委員として各地で講師を務めている。